

富津市学校再配置個別計画検討協議会
天羽中学校・天羽東中学校・代表部会

8月3日(木) 第1回富津市学校再配置個別計画検討協議会
天羽中学校・天羽東中学校・代表部会から

○「校名の決定方法について」採決

- ・市教育委員会が示した原案をもとに協議 6票
- ・全体部会の中で協議 4票
- ・公募により挙げられた候補をもとに協議 1票
- ・棄権 1票

⇒富津市教育委員会で原案（7日の大貫・佐貫中、8日の湊・天神山・竹岡小の会議の結果も考察した上で）を2～3種類程度挙げ、それをもとに各区長会、PTA本部役員内で検討。結果を持ち寄って、9月22日(金)に第2回代表部会を開催し、協議を行うことに決定した。

◇同時期に再配置予定の大貫・佐貫中学校、湊・天神山・竹岡小学校とのバランスも必要であるため、7、8日開催の各地区の結果もここに追加し、参考にしていきたい、または原案に盛り込んでほしいとの申し出もあった。

★8月4日(金)学校再配置室内会議より

「富津を愛し、富津の未来を託せる児童生徒の育成」という観点から、

◇地域の自然条件や歴史・文化にちなんだ名称

◇生徒や保護者・住民等の理想や願いにちなんだ名称

であり、なおかつ表記の容易な名称とすることを念頭に選考を行った。

○地域名によるもの（A，B）

市内の全小中学校の校名は、地域名をもとにつけられている。現存する「天羽中」という名称への抵抗感も見られたことから、所在地名も提案の一つとして追加した。

○市内位置によるもの（C）

第1回代表部会で区長から出された「三村合併をいつまでも引きずるのではなく、一つになった富津市として考え、『富津〇〇中』とするべき」との意見により、提案に加えた。

○大貫・佐貫中学校区の代表部会の結果によるもの（D）

8日(月)大貫・佐貫中学校区では、地域住民からの『公募』を元に協議を行って行くことが決議された。それを受けて、市民あるいは住民・保護者等から広い意見を求める必要性について改めて問うため、提案に加えた。

富津市教育委員会（案）

新・学校名	理由またはメリット	デメリット
<p>A 天羽中学校 【地区名】</p>	<p>○両校とも元々、天羽地区の学校である。 ○地区への愛着心の向上が期待できる。 ○校章、校歌等がそのまま使用できるため、余分な予算が不要。</p>	<p>○天羽東中からすると、校名が変わらないことで吸収合併のイメージが残るのではないか。 ○「新しい学校」としての印象は薄い。</p>
<p>B 天王台（岩坂・白坂）中学校 【所在地名】</p>	<p>○「天羽中」よりも抵抗感が少ない。 ○校名が変わることで「新しい学校」としてイメージが一新できる。 ○地区への愛着心の向上が期待できる。</p>	<p>○「天王台」「岩坂」という地名の認知度が低い。</p>
<p>C 富津南中学校 【市内位置】</p>	<p>○三村合併から離れ、富津市の学校の一つとして位置づける。 ○校名が変わることで「新しい学校」としてイメージが一新できる。</p>	<p>○現在、市内の他の小中学校はすべて地区名での表記になっている。</p>
<p>D 清海（静海）中学校【地域イメージ】 (公募)</p>	<p>○地域の自然や特色が打ち出せる。 ○校名が変わることで「新しい学校」としてイメージが一新できる。</p>	<p>○市内の他小中学校はすべて地区名での表記になっている。 ○地域への愛着心の向上という点では少し弱い。</p>
<p>E 賢達中学校 【目標イメージ】 (公募)</p>	<p>○どのような子どもに育てたいか、どのような学校にしていきたいかをあらわすことができる。 ○校名が変わることで「新しい学校」としてイメージが一新できる。</p>	<p>○市内の他小中学校はすべて地区名での表記になっている。 ○地区への愛着心という点では効果は期待できない。</p>

天羽中学校・天羽東中学校再配置個別計画に係る 学校名について(案)

富津市教育委員会

新・学校名	理由またはメリット
A 天羽中学校 【地区名】	<ul style="list-style-type: none"> ・両校とも元々、天羽地区の学校である。 ・地区への愛着心の向上が期待できる。
B 天王台 ^{*1} （岩坂・白坂 ^{*2} ） 中学校 【所在地名】	<ul style="list-style-type: none"> ・「天羽中」に比較して、抵抗感が少ないと思われる。 ・校名が変わることで「新しい学校」としてイメージが一新できる。 ・地区への愛着心の向上が期待できる。 <p>※1 天王台・天羽中近辺の台地の名称、天羽中の現校歌の歌詞にも歌われている</p> <p>※2 白坂・現天羽中建設の際に出土し調査された遺跡の名称</p>
C 富津南中学校 【市内位置】	<ul style="list-style-type: none"> ・三町合併から離れ、富津市の学校の一つとして位置づけることができる。 ・校名が変わることで「新しい学校」としてイメージが一新できる。 ・あるいは方角でなく、「富津〇〇中」として〇〇に適切な言葉を考えていくということもできる。
D 公募 【大貫・佐貫】	<ul style="list-style-type: none"> ・住民あるいは保護者の意見を知ったうえで、協議を進めることができる。 ・校名が変わることで「新しい学校」としてイメージが一新できる。

◇他地区の協議結果

- ・大貫・佐貫中学校区代表部会
協議の結果、学校区住民・保護者・児童生徒（小4～中3）への募集を行い、その中から候補を絞っていくことになりました。
- ・湊・天神山・竹岡小学校区代表部会（8日夜会議）
協議の結果、学校区の住民への募集を行い、その中から候補を絞っていくことになりました。